

ENECHANGE 社と連携した保険付き EV 充電器設置紹介事業の開始

東京海上日動火災保険株式会社(取締役社長 広瀬 伸一、以下「当社」)は、ENECHANGE 株式会社(代表取締役 CEO 城口 洋平、以下「エネチェンジ」)とEV*充電インフラの拡充に向けた業務提携契約を締結し、保険付き EV 充電器の設置紹介事業(以下「本事業」)を 2023 年 6 月より開始いたします。当社は、本事業を新たな収益機会の一つとし、本事業を通じて EV 充電器設置を推進することで脱炭素社会の実現に貢献してまいります。

※ Electric Vehicle 電気自動車

1. 背景

世界的に脱炭素化社会への移行に向けた動きが加速しており、国内の自動車分野においても、各自動車メーカーでカーボンニュートラルを目指した EV 開発・展開が急速に進んでいます。

また日本政府は、脱炭素社会の実現に向け 2035 年までに乗用車新車販売における電動車の比率を 100%とする目標を掲げており、それにあわせて公共用の急速充電器 3 万基を含む充電インフラの数を 2030 年までに 15 万基設置まで伸ばし、ガソリン車並みの利便性実現を目指すとし、インフラの整備を支援するための補助金の交付も行っています。

一方、全国の EV 充電スポット数の推移状況(補助金交付台数分)を見ると、累積では 2022 年 3 月末時点で約 3 万台まで伸びていますが、新設台数は 2017 年以降停滞傾向にあります*。また、既設の普通充電器の出力は 3.2kW のものが大半ですが、市場では 6 kW 対応の EV が増加していることから、充電器の設置状況は市場のニーズに十分対応できていないと見られ、今後の EV 普及および EV 利便性向上のために、高出力の EV 充電器の設置増加は重要な課題となっています。

当社はそうした課題の解決に貢献すべく、6 kW 充電器において導入台数 No.1 のエネチェンジと、EV 充電器設置を希望する事業者様をマッチングする事業を開始いたします。

※ 一般社団法人次世代自動車振興センター資料より

2. 本事業の概要

(1) 全体像

本事業では、当社の全国の営業網を全面的に活用しながら、EV 充電器を設置する事業者様とエネチェンジを繋げていきます。また、エネチェンジの EV 充電器全てに物的損害を補償する保険を付帯することで、安全かつ安心して導入できる環境整備を進め、EV インフラの普及を支援します。

まずは当社社員による当社保険契約のお客様や保険代理店を対象として紹介を行います。その後、将来的には全国約 4 万 6 千店の内で希望する保険代理店に本事業を再委託する形で取引先企業への更なる展開を進めていきます。

(2) 各社の役割

本事業での当社・エネチェンジの役割はそれぞれ以下のとおりです。

当社	エネチェンジ
① 事業者様に対する EV 充電器の紹介・エネチェンジへの情報連携	① EV 充電器の設置に関する詳細提案や顧客管理等
② EV 充電器に関連する各種損害保険や付帯サービスの検討・開発・提供等	② EV 充電器に関連する商品・サービスの企画・開発・提供等

※当社は、①のマッチング事業を新たな収益機会とする他、②の各種損害保険や付帯サービスで損害保険本業の収益の向上につなげていきます。このような保険付き EV 充電器設置のマッチングを事業とし、収益機会として取り組むのは業界で初めてとなります。

(3) 保険の内容

EV 充電器の保険では、自然災害による EV 充電器の損害に加え、設置場所でのいたずらや車両衝突等による破損等を補償します。なお、エネチェンジが提供する EV 充電器全て(本事業で設置された EV 充電器以外も含む)に保険が付帯されます。

<イメージ図>



3. 今後について

当社は本事業を通じて、脱炭素社会の実現に貢献してまいります。また、本事業で培ったノウハウをさらに新たな収益機会の創出に繋げていきます。

さらには、本事業で得られたデータ等を活用し、新たな保険商品や付帯サービスの開発・提供を進めてまいります。

<エネチェンジの概要>

企業名	ENECHANGE 株式会社
URL	https://enechange.co.jp/
所在地	東京都中央区京橋 3-1-1 WeWork 東京スクエアガーデン 14F
設立年月	2015 年 4 月
代表者	城口 洋平
事業内容	エネルギープラットフォーム事業 エネルギーデータ事業 EV 充電サービス事業

以上